

製品名: UAP1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84030**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.59mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	59 kDa

抗原情報

遺伝子名	UAP1
別名	AGX; AGX1; AntigenX; SPAG2; Sperm associated antigen 2; uap1;;UAP1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q16222
免疫原	ヒト UAP1 由来の合成ペプチド

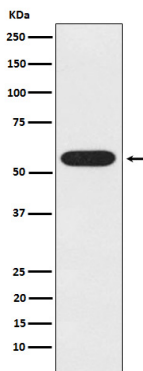
背景

UTP とグルコサミン 1-リン酸 (GlcNAc-1-P) を糖ヌクレオチドに変換することにより、ウリジン二リン酸-N-アセチルグルコサミン (UDP-GlcNAc) の生合成の最後のステップを触媒します。また、UTP とガラクトサミン 1-リン酸 (GalNAc-1-P) をウリジン二リン酸-N-アセチルガラクトサミン (UDP-GalNAc) に変換します。

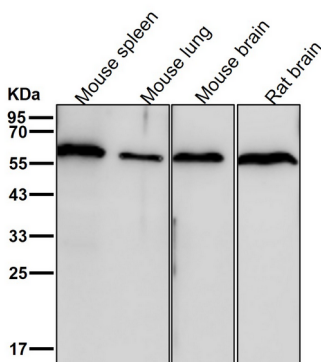
研究分野

-

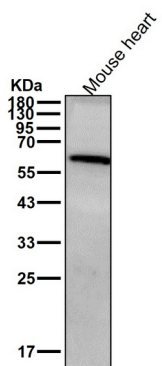
画像データ



Jurkat 細胞溶解物中の UAP1 発現のウェスタン ブロット分析。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。